

株式会社 ケミカルプリント



◎株式会社ケミカルプリント
◎代表取締役：高橋 繁夫
◎住 所：青梅市新町8-1-2
◎電 話：0428-32-0811

ホームページ



- 1 … 微細なパターンを確実にエッチングする工程
- 2 … 少量多品種・短納期生産に欠かせないラミネート

ご要望を超える品物を提供する！極小・微細・極薄のフォトエッチング加工

○ 事業内容

初めて東京でオリンピックが開催された翌年の1965年に創業し高橋社長で3代目となる同社は、フォトエッチングという薬品による腐食作用を利用して金属を溶解加工する技術を持つ会社です。この技術で、プレス加工やレーザー加工では難しい極小（補聴器用50ミクロン穴径のメッシュフィルタや自動車オイル用フィルタ）・微細（ホビー用キット）・極薄（光学機器用5ミクロン厚）製品の加工が可能です。その特性に加えて独自の技術力により、様々な業界の製品製造を手掛けています。中には、「ケミカルプリント」と表記されていないものの、皆様の身の回りには同社の製品を使用されているものが多数あります。創業者の瀬戸洋氏が定めた「常識をわきまえた非常識の実行」をもとに不可能を可能に、あらゆる分野のご要望にお応えし、その発展に貢献しています。

○ 今までのあゆみとこれから

エッチング加工の世界に入って50年、会社としては約60年になります。お客さんも期待してくれているので、様々な分野に貢献したいと思っています。そのため技術アップ、技術開発をし、色んなご要望にお応えし、更にご要望を超える品物を提供するよう日々技術を磨き続けています。彫れるものには何でもトライするというのもありますし、“解決できない問題はない”のです。

○ 従業員への思い

「創業当時から瀬戸氏は、従業員には家族的な考え方でした。その考えを守り、勤続10年になると自ら彫った翡翠の印鑑を贈呈します」と話す高橋社長。同社は従業員の勤続年数も長く、30年以上勤めている方が全体の半数を占めていて、20年、30年の節目には永年勤続表彰を行っています。

「かつて、当社に転職して2、3年目の社員に『以前の会社ではロボット的に働いていたが、今は自分が手掛けたものがそのまま製品となっていくのが嬉しい』と言ってもらったことが、今でも深く記憶に残っています」とも話してくださいました。



▲代表取締役 高橋 繁夫 氏

◆ 編集後記 ◆

同社は、当所の事業を多くご活用いただいております。取材中もとても和やかに色々教えて頂きました。社長と従業員の絆も垣間見られ、これからのますますの発展が楽しみです。同社のあゆみである計算機の部品や新幹線車内の掲示物なども見せていただき、レジだと思ってしまうほどの大きな計算機には、時代の流れを感じました。

また、先月よりホームページもリニューアルされたので、ぜひご覧ください。